

第 55 回番組審議会議事録

◆開催日時 2011年12月17日(土) 16:00～17:00

◆開催場所 D-スクエア 4F カルテット

◆出席者

<委員>

碧南市: 鈴木誠委員長、石川陽子委員 刈谷市: 西別府晃子副委員長、小島英敬委員

安城市: 藤井清光委員、石川厚子委員 知立市: 岡田佳代子委員

高浜市: 野口陽子委員

欠席 村田篤史委員、後藤泰正委員

<エフエムキャッチ>

川瀬隆介取締役社長、森雅博専務取締役、倉地陽一取締役

営業グリーンリーダー村瀬進治、編成制作グリーンリーダー勅使河原正直

<議事内容>

1. 近況報告

(1) 川瀬社長より

① 2011年を振り返って

(2) 事務局より

① イベント実施報告

2. 市民チャレンジゾーンについての意見交換

事務局から番組の概要を説明した後、3番組それぞれの放送分の抜粋版を委員の皆さんに視聴していただき、以下のような意見と感想を頂きました。

<番組内容について>

① 知立市文化協会:文化のかおり

- ・話しや間の取り方がじょうずで、しゃべりがしっかりしている。
- ・知立市文化協会さんは少し古いと感じるが、話しや進め方はうまい。
- ・みなさん聞きやすいソフトな声で、おだやかに聞ける。
- ・知っている方が番組に出演して身近に感じる。
- ・文化のかおり 素人っぽさが出ていたが共感できる。
- ・地域密着型の番組。内容は非常に優れている。みなさん努力しているのがよくわかる番組だった。

② キャリアズ:キャリアズがいっぱい

- ・綺麗な曲が多く音楽とトークのバランスが良い。
- ・キャリアズのロボット声は聞きづらい。聞きたくないと感じた。ふざけすぎてる感じがした。
- ・選曲内容は良く、同世代の年齢層には心地よい。
- ・キャリアズは完璧と感じた。番組として充分成り立つ。
- ・全体的に人生を楽しんでいると感じて、和気藹々としている。
- ・キャリアズの話しには全くついて行けなかった。

③ パパにラブソングを

- ・出演した大学生のしゃべり方が気になる。学生でもきちんと話せるようにしてほしい。おしゃべりが気になってしまう
- ・喋り手が早口。トーンが気になる。しかし、話しは自分の意見を入れながら上手に進めている。
- ・教育実習とか現場とか、メイン司会者が上手に話しを進めていった。聞き応えのある内容だった。
- ・とても聞きやすく優れた番組。
- ・学生が出ると言うことで、テンポの良い声が聞けるかと思ったが、元気がなかった。もう少し元気が欲しい。

3. そのほかの番組、または全体についての意見交換

- ・同窓会時に意見収集したが前より面白くなったという意見があった。
- ・曲ばかりでトークがない面白くない。という意見もある
- ・地震の時にピッチと結びついた人がどれだけいるかわからないが、頼りにしている。
- ・農協(赤松中支店・小垣江支店)がピッチ FM をかけている。

4. 次回日程 平成 24 年 2 月 21 日 (火) 12:00～13:30

意見交換番組は「市民チャレンジゾーン」3 番組

次回もサンプル CD をお送りします。

以上の議事を進行し、委員長よりエフエムキャッチに対し、「今後も本日の意見を参考にして、より良い番組作りを進めてください。」とのことばをいただき閉会しました。

以上